

平成29年度

神戸大学先端融合研究環
未来世紀都市学研究ユニット
実績報告書

神戸大学先端融合研究環

様式（年次報告書）

平成 30年 5月 11日

平成29年度研究ユニット年次報告書

1. 研究ユニット概要

研究ユニットの名称	未来世紀都市学研究ユニット		
研究代表者 部局・専攻・氏名	都市安全研究センター 飯塚敦		
外部資金 獲得実績	科学研究費補助金(17)	137,022 千円,	受託研究経費(9) 66,868 千円
	奨学寄附金(14)	27,796 千円,	共同研究経費(10) 67,716 千円
特許出願件数	0 件,	論文発表件数	127 件,
		著書数	6 件

2. 構成員とその役割分担

氏名	部局・専攻	役割分担
國部 克彦	経営学研究科	復興経営学
濱口申明	経済経営研究所	空間経済学
正司健一	経営学研究科	交通・ロジスティック学
竹林幹雄	海事科学研究科	交通・ロジスティック学
小代薫	経済経営研究所	歴史・倫理学・文化遺産
喜多隆	工学研究科	エネルギー・環境学
田中丸治哉	農学研究科	地域都市連携減災学
河端俊典	農学研究科	地域都市連携減災
吉岡祥一	都市安全研究センター/理学研究科	地震災害アセスメント
廣瀬仁	都市安全研究センター/理学研究科	地震災害アセスメント
中山恵介	工学研究科	水災害アセスメント
内山雄介	工学研究科	水災害アセスメント
澁谷啓	工学研究科	地盤リスクアセスメント

橘伸也	都市安全研究センター/工学研究科	地盤リスクアセスメント
長尾毅	都市安全研究センター/工学研究科	社会基盤リスクアセスメント
鍬田泰子	工学研究科	社会基盤リスクアセスメント
藤永隆	都市安全研究センター/工学研究科	防災計画マネジメント
滝口哲也	都市安全研究センター/工学研究科	減災情報マネジメント
萩原泰治	経済学研究科	都市経済ガバナンス
金子由芳	国際協力研究科	都市社会ガバナンス
大石哲	都市安全研究センター/工学研究科	複合系気候科学研究ユニット
上東貴志	経済経営研究所	計算社会科学研究ユニット
内種岳詞	経済経営研究所	計算社会科学研究ユニット
藤谷秀雄	工学研究科	レジリエンス構造研究ユニット
向井洋一	工学研究科	レジリエンス構造研究ユニット
伊藤麻衣	先端融合研究環	レジリエンス構造研究ユニット
小池淳司	工学研究科	社会経済影響度評価研究ユニット
竹山智英	工学研究科	阪神高速シミュレーション研究ユニット
大村直人	工学研究科	道場「未来社会創造研究会」
鶴田宏樹	学術産業イノベーション創造本部	道場「未来社会創造研究会」
祇園景子	工学研究科/学術産業イノベーション創造本部	道場「未来社会創造研究会」
飯塚敦	都市安全研究センター/工学研究科	地盤リスクアセスメント，ユニットリーダー
三矢裕	経営学研究科	復興経営学

Weese Eric	経済学研究科	空間経済学
奥村弘	人文学研究科	歴史・倫理学・文化遺産
高田哲	保健学研究科	健康・医療・保健学
小寺さやか	保健学研究科	健康・医療・保健学
小林健一郎	都市安全研究センター/工学研究科	水災害アセスメント
市澤哲	人文学研究科	文化遺産災害アセスメント
川内淳史	人文学研究科	文化遺産災害アセスメント
吉川圭太	人文学研究科	災害文化継承アセスメント
松岡広路	人間発達環境学研究科	被災地支援ボランティア
北後明彦	都市安全研究センター/工学研究科	防災計画マネジメント
岩田健太郎	都市安全研究センター/医学研究科	感染症マネジメント
大路剛	都市安全研究センター/医学研究科	感染症マネジメント
堀江進也	経済学研究科	都市経済ガバナンス
井料隆雅	工学研究科	物流減災マネジメント
織田澤利守	工学研究科	物流減災マネジメント
田和正裕	JICA/都市安全研究センター	レジリエント都市国際展開
近藤共子	ADRC/都市安全研究センター	レジリエント都市国際展開
梶川義幸	都市安全研究センター/理化学研究所	複合系気候科学研究ユニット
吉田龍二	都市安全研究センター/理化学研究所	複合系気候科学研究ユニット
金治英貞	阪神高速道会社/都市安全研究センター	阪神高速シミュレーション研究ユニット

3. 研究成果の概要等について

- ・熊本地震における益城町を対象に、水道管路の地震被害を詳細に分析するため、GIS による被害データベースを構築して分析した。益城町では地表地震断層が複数確認されており、断層を横断する管路の安全性を評価するとともに、今後の地震対策の基礎資料を作成した。
- ・ダム、ため池などの止水材料として、ベントナイトシートを用いた実大規模の振動実験（E-Defense）を実施し、その挙動特性を検討した。
- ・国際共同研究を通じてナノ構造を利用した高効率な太陽光発電や高効率水素製造に関する研究を実施した。
- ・カスカディア沈み込み帯で 3 次元熱対流沈み込みモデルを構築し、プレート境界での温度・脱水分布を推定した。その結果、特に、北部での ETS 発生域は脱水量が多いベルト状の領域よく対応していることを示した。
- ・豊後水道で発生する長期的 SSE に関して、新たに開発した不連続を扱うことのできるインバージョン法を適用し、プレート境界面上でのすべり分布を求めた。その結果、浅い側のすべり域の上限がシャープに決定され、それが岩石の脆性-塑性転移に対応する約 350°C と一致していることを示した。
- ・フィリピン海プレートと太平洋プレートが同時の沈み込んでいる関東地域下において、3 次元熱対流モデリングを行い、温度・脱水分布を定量的な解析を行った。その結果、フィリピン海プレートの存在により、その直下の太平洋プレート上面では、フィリピン海プレートが存在していない地域に比べ、温度が低下し、脱水が遅れることを示した。
- ・南九州地域で 2 次元熱対流沈み込みモデルを構築し、プレート境界での温度・脱水分布を推定した。その結果、1996 年日向灘地震の余効すべり域の温度は 300 ~ 350°C の範囲で発生しており、深部低周波微動の発生域の直下の海洋地殻内で脱水が起こっている可能性を指摘した。
- ・放射性廃棄物の地層処分における粘土緩衝材の長期力学的安定性評価のための力学モデルの構築を行った。平成 29 年 11 月からは学内の若手教員長期派遣事業によりスウェーデン王国 SKB 社へ若手教員を派遣し、国際協働研究を進めた。
- ・河川を遡上する水表面のソリトン波、および湖沼、海岸、海洋において発生する内部ソリトン波の共鳴による大振幅ソリトン波の発生について調査検討を行い、学術論文として公表した。
- ・企業経営におけるリスク管理のための責任のあり方について理論研究を行い、その一部を著書『アカウントビリティから経営倫理へ』にまとめた。アジアの発展途上国の CSR 実践に関する研究を行い、地域社会との関係をどのように展開するかについて、調査研究を行った。
- ・スマートシティに見られるように都市に関するありとあらゆる膨大な情報が瞬時に集まるようになる時代が目前に迫っている。しかし、どの情報にどのよう

な意味を見いだし、ベストプラクティスを導いていくのかというロジックの蓄積はいまだ不十分であるといつてよい。また研究分野ごとに都市の一側面を切り取ることは、関心の濃淡や分野間の連携状況によって、都市を歪なかたちで認識し、変容させるという弊害を生むことも指摘されている。このような状況に対して、都市の性能を客観的に評価する際の世界標準となっている環境・経済・社会のトリプルボトム構造を持つ建築（都市）環境総合評価システム CASBEE（Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency の略）を発展させ、都市の過去、現在、未来の性能評価に応用し、俯瞰的アプローチからその時空間上の推移を観測し、新たなロジック抽出に繋げる研究を行った。過去については地図や統計データ、現在についてはセンシング情報、未来については数千通りの災害予測シミュレーションなど高度な計算技術を扱える体系へと評価システム自体を改良していくことが必要であるが、29年度は過去を対象にその技術的方法を確立した。

- ・首都圏直下地震発生により首都圏 2 空港（羽田・成田）が機能不全に陥った場合の旅客流動への影響について把握するとともに、関西 2 空港＋新幹線ネットワークによる代替の可能性、その際に有効な規制政策について、シミュレーション分析に基づいて検討を行った。

- ・社会経済構造が大きく変化するなか、持続可能な交通システムを実現するための交通政策について検討を行い、今後政策構築の際に検討すべき視点を明らかにするとともに、参入規制緩和が空港の効率化に与えた影響について分析を行い、国内 LCC が就航することが空港の生産効率性に正の影響を与える可能性があることを明らかにした。

- ・レーダーを用いたインドネシアの火山地域における土砂災害警戒情報提供に関する研究を、インドネシアのガジャマダ大学の研究者らと共に実施して、現地に実装した。また、その情報精度向上のためにレーダーによる降雨量推定に関する基礎研究を推進した。

- ・未来道場は学内外に存在する諸課題を大学の知の融合を加速させることで解決に導く実践・教育とそのアプローチについての研究を実施している。今年度は、知識の融合の起点となりうる場の設計（未来世紀都市フェス 2017、イノベーションワークショップ）を行ない、次年度以降のエスノグラフィカルな研究に資する活動を行なった。

- ・深層学習を用いた被災地衛星画像の自動被覆分類（コンピュータビジョンによる被災建物、被災道路などの自動検出）を行った。

- ・三次元広域地震応答解析に用いるための地盤モデル作成することを目的とし、ニューラルネットワークを用いて地盤の N 値の三次元的な分布を推定する手法について検討した。二層の水平成層からなる仮想地盤に対しては、ニューラルネットワークを用いた手法の方が逆距離荷重法に比べて精度よく推定を行うことができた。

- ・首都圏を対象とした大規模災害時の国際航空輸送におけるレジリエンスを強化するための、リリーバーゲートウェイ空港設置・運営に関する理論研究を行

い、首都直下型地震を対象としたシミュレーションを行い、有効性を検討した。

- ・ため池事前放流の減災効果について検討した。兵庫県淡路市の寄合池を対象として水文観測を行うとともに洪水流出解析を実施し、ため池の事前放流による洪水ピーク流量の低減効果を明らかにした。
- ・中低層建物への CFT 構造の拡大を目指して、梁貫通形式の柱梁接合部の十字架構実験を University of Auckland との共同研究の一環として行った。同形式の接合部で梁の塑性耐力が十分発揮できることを確認した。
- ・免震構造物が巨大地震時に擁壁に衝突する場合を想定して、衝突時の上部構造の挙動を振動台実験で解明し、設計時に上部構造の層せん断力と、ダンパーによる応答低減効果を推定する手法を提案した。また地盤を含む建築物—地盤連成系の振動台実験による性能評価システムの構築に取り組んだ。さらに災害時における非構造材の損傷が人的被害を引き起こすリスク評価と低減を目指し、これらの破壊挙動の定量化研究に取り組んだ。
- ・Wi-Fi シグナルを利用した人流計測技術を応用した都市機能評価の研究課題に着手し始めた。研究成果を学会に発表した。
- ・近代経済学による体系的復興分析は未だになされていない中、空間経済学を東日本大震災からの復興という喫緊の課題の分析に応用する初めての試みとして共著書『復興の空間経済学』を刊行した。本書は、三陸地域沿海部に焦点を当てて分析を行い、復興の障害となる問題、復興政策の課題について考察した。被災地のことだけを考えるのではなく、日本全体の国土システム全体の中で被災地を位置付け、少子高齢化の進む中で個々の被災地が創造的に復興し、国全体が均衡的にさらに発展していくために、日本のすべての地域におけるイノベーションの活性化が鍵となることを論じた。「現状の厳しさを描きつつも、理論的に有り得る復興の糸口を探る視点も貫かれている」
- ・国交省近畿地方整備局の産官学連携研究として、沢埋め道路盛土の経済的な耐震診断と耐震補強の開発を行った。
- ・豊後水道スロースリップイベント (SSE)、および、それに連動して発生すると見込まれる隣接領域での SSE などによる地殻変動を捉えるため、周辺地域に GNSS 観測点を増設し連続観測を開始した。
- ・沿岸域・内湾・海洋における乱流混合およびそれに伴う物質輸送過程を精緻に解明する技術開発および基礎・応用研究を実施した。
- ・災害法制、特に復興まちづくりの参加手続と私権保障研究。また東日本大震災被災地調査およびミャンマーにおける海外学術調査の実施した。
- ・海洋研究開発機構と連携し、深海底地盤の安定性評価に関する研究を推進した。阪神高速道路会社と共同して、高速道路ネットワークの構造解析、特に地盤の変形解析の高度化研究を推進した。原子力環境整備・資金管理センターから受託を受け、放射性廃棄物地層処分におけるベントナイト緩衝材の超長期力学性能評価の研究を推進した。理化学研究所計算科学研究機構と連携し、都市丸ごとの広域高解像度の地震応答シミュレーションシステムの構築に貢献した。

4. 論文・著書・特許出願リスト

[論文]

論文名 : Site amplification of Iran's major seismic zones using attenuation relationship

著者名 : H. Saffari, Y. Kuwata, A. Mahdavian

掲載誌, 巻, ページ : Journal of Earthquake Engineering,
<http://dx.doi.org/10.1080/13632469.2017.1323045>, 2017 年

論文名 : Spatial relationship of buried-pipeline damage and sand-boiling area due to liquefaction in Kashima region

著者名 : Soji KATO, Yasuko KUWATA

掲載誌, 巻, ページ : Journal of Japan Association for Earthquake Engineering, Volume 17 (2017) Issue 3 Pages 3_1-3_12, https://doi.org/10.5610/jaee.17.3_1, 2017 年

論文名 : 振動台を用いた管軸方向地盤ばねの速度依存性に関する実験的研究

著者名 : 稲瀬 友樹, 鋤田 泰子, 澤田 純男

掲載誌, 巻, ページ : 土木学会論文集 A1 (構造・地震工学), 73 巻 (2017) 4 号 p. I_376-I_384, https://doi.org/10.2208/jscejsee.73.I_376, 2017 年

論文名 : クリギング法等を用いた中部・西部日本のサイト増幅特性の簡易評価法に関する研究

著者名 : 長尾毅, 福田 健, 伊藤佳洋

掲載誌 : 土木学会論文集 A1 (構造・地震工学), Vol. 73, No. 4, p. I_148-I_160, 2017

論文名 : 2016年熊本地震による益城町の地震被害と地盤震動特性の相関に関する研究

著者名 : 長尾毅, Tara Nidhi Lohani, 福島康宏, 伊藤佳洋, 北後明彦, 尾茂淳平

掲載誌 : 土木学会論文集 A1 (構造・地震工学), Vol. 73, No. 4, p. I_294-I_309, 2017

論文名 : ニューマチックケーソン式栈橋の照査用震度算定に関する基礎的研究

著者名 : 柴田大介, 長尾毅

掲載誌 : 土木学会論文集 A1 (構造・地震工学), Vol. 73, No. 4, p. I_655-I_671, 2017

論文名 : 熊本地震による KiK-net 益城での観測地震動と事前の活断層評価に基づく推定地震動との比較

著者名 : 福島康宏, 後藤浩之, 長尾毅, 尾茂淳平, 末富岩雄

掲載誌 : 土木学会論文集 A1 (構造・地震工学), Vol. 73, No. 4, p. I_551-I_557, 2017

- 論文名：性能設計体系における新たな耐震設計事例-設計地震動-
 著者名：長尾毅，末富岩雄，福島康宏，今村年成，北原武嗣
 掲載誌：土木学会論文集A1（構造・地震工学），Vol. 73，No. 4，p. I_832-I_840，
 2017
- 論文名：性能設計体系における新たな耐震設計事例-構造設計-
 著者名：今村年成，坂井康伸，平井俊之，長尾毅，北原武嗣
 掲載誌：土木学会論文集A1（構造・地震工学），Vol. 73，No. 4，p. I_859-I_870，
 2017
- 論文名：栈橋の耐震信頼性の簡易評価法に関する基礎的研究
 著者名：陸 盼盼，長尾毅
 掲載誌：土木学会論文集B3（海洋開発），Vol. 73（2017） No. 2 p. I_402-I_407
- 論文名：地盤変形の影響を考慮した栈橋の耐震性能簡易評価法に関する研究
 著者名：小田隼也，長尾毅
 掲載誌：土木学会論文集B3（海洋開発），Vol. 73（2017） No. 2 p. I_414-I_419
- 論文名：常時微動アレイ観測を用いた臨海部の空洞検出手法に関する基礎的研究
 著者名：長尾毅，箱田貴大，伊藤佳洋，山田雅行，西端 薫，津田 章
 掲載誌：土木学会論文集B3（海洋開発），Vol. 73（2017） No. 2 p. I_450-I_455
- 論文名：Reviewing the 2016 Kumamoto Earthquake damage in Mashiki town area by
 using microtremor measurements
 著者名：Lohani T. N., Nagao T. and Fukushima Y.
 掲載誌：Int. J. of Safety and Security Eng., Vol. 7, No. 4 (2017) 577–584
- 論文名：Evaluation of the Damage Level of Open-Type Wharf by Earthquake
 Focusing on the Natural Frequency
 著者名：Nagao, T and T. Oda
 掲載誌：Proc. of ICOSAR'17, 2017.
- 論文名：In Situ and Laboratory Testing of Small Diameter PVC Irrigation Pipes for
 Investigation of Fatigue Failure
 著者名：Ariyoshi, M., Tanaka, Y., Izumi, A., Kawabata, T.
 掲載誌，巻，ページ：Transportation Infrastructure Geotechnology, 2017年
- 論文名：開水路継ぎ目部近傍の土砂吸い出し過程に関する実験的検討
 著者名：竹川尚希，澤田豊，河端俊典

掲載誌, 巻, ページ: 土木学会論文集 B1 (水工学), Vol.73, No.4, 2018 年

論文名: ベントナイト系遮水シートとため池堤体土のせん断強度特性

著者名: 重元凜太郎, 澤田豊, 眞木陸, 河端俊典

掲載誌, 巻, ページ: ジオシンセティックス論文集, Vol.32, pp.73-80, 2017 年

論文名: 津波越流により生じる海岸堤防裏法尻の洗掘形状の簡易推定法

著者名: 竹川尚希, 澤田豊, 河端俊典

掲載誌, 巻, ページ: 土木学会論文集 B2 (海岸工学), Vol.73, No.2, pp.I_1045-1050, 2017 年

論文名: 実大規模震動実験におけるため池堤体の残留変形調査

著者名: 中澤博志, 澤田豊, 小田哲也, 古林智宏, 小林成太, 河端俊典, 澁谷啓, 片岡沙都紀, 山下拓三

掲載誌, 巻, ページ: 土木学会論文集 A1 (構造・地震工学) 73, 2017 年

論文名: Model Experiment on Earth Pressure Acting on Buried Pipe during Sheet Pile Extraction

著者名: Terada, K., Takahara, S., Ono, K., Sawada, Y., Hoe I. Ling, Kawabata, T.

掲載誌, 巻, ページ: Proceedings of the International Conference, Pipeline 2017, ASCE, Phoenix, Arizona, USA, 2017 年

論文名: Lateral Loading Experiments for Pipe-Soil Interactions in Liquefied Sandy Soil

著者名: Ono, K., Yokota, Y., Ohta, Y., Sawada, Y., Ling, H. I., Kawabata, T.

掲載誌, 巻, ページ: Proceedings of the International Conference, Pipeline 2017, ASCE, Phoenix, Arizona, USA, pp.44-53, 2017 年

論文名: Effect of Scour Protections against Tsunami Overflow at a Landward Toe of Coastal Dikes

著者名: Takegawa, N., Sawada, Y., Kawabata, T.

掲載誌, 巻, ページ: Proceedings of the 27th International Society of Offshore and Polar Engineering Conference, ISOPE2017, pp.976-980, San Francisco, California, USA, 2017 年

論文名: 動水勾配と載荷速度の変化が埋設管の水平抵抗力に与える影響

著者名: 小野耕平, 横田木綿, 井谷昌功, 澤田豊, 河端俊典

掲載誌, 巻, ページ: 農業農村工学会論文集, No.304(85-1), pp.I_29-35, 2017 年

論文名 : Lateral Force-displacement prediction for buried pipe under different effective stress condition
著者名 : Ono,K.,Yokota,Y., Sawada,Y. , Kawabata,T.
掲載誌, 巻, ページ : International Journal of Geotechnical Engineering, Published Online, 2017 年

論文名 : Increasing Conversion Efficiency of Two-Step Photon Up-Conversion Solar Cell with a Voltage Booster Hetero-Interface
著者名 : S. Asahi, K. Kusaki, Y. Harada, and T. Kita
掲載誌, 巻, ページ : Scientific Reports 8, 872, 1~8, 2018. 1

論文名 : Two-Step Photocurrent Generation Enhanced by the Fundamental-State Miniband Formation in Intermediate-Band Solar Cells Using a Highly Homogeneous InAs/GaAs Quantum-Dot Superlattice
著者名 : K. Hirao, S. Asahi, T. Kaizu, and T. Kita
掲載誌, 巻, ページ : Applied Physics Express, Vol. 11, No. 1, 012301-1~4, 2017. 11

論文名 : Spatially Resolved Electronic Structure of an Isovalent Nitrogen Center in GaAs
著者名 : R. C. Plantenga, V. R. Kortan, T. Kaizu, Y. Harada, T. Kita, M. E. Flatté, and P. M. Koenraad
掲載誌, 巻, ページ : Phys. Rev. B 96, 155210-1~8, 2017. 10

論文名 : 半導体材料・デバイスの最新の進展 3. 太陽電池の変換効率限界を引き上げる半導体材料設計
著者名 : 朝日重雄、喜多隆
掲載誌, 巻, ページ : 材料 別冊 Vol. 66, No. 3, 244~249, 2017. 9

論文名 : Excitation of Thin Cyanine Films Via Energy Transfer from Si Substrate
著者名 : Y. Ito, O. Kojima, T. Kita, and Y. G. Shim
掲載誌, 巻, ページ : J. Phys. Soc. Jpn. 86, 094710-1~4, 2017. 8

論文名 : Efficient Two-Step Photocurrent Generation in Bias-Controlled InAs/GaAs Quantum Dot Superlattice Intermediate-Band Solar Cells
著者名 : T. Kada, S. Asahi, T. Kaizu, Y. Harada, R. Tamaki, Y. Okada, and T. Kita
掲載誌, 巻, ページ : Scientific Reports 7, 5865-1~10, 2017. 7

論文名 : Two-Step Photocurrent Generation Enhanced by Miniband Formation in InAs/GaAs Quantum Dot Superlattice Intermediate-Band Solar Cells
著者名 : S. Watanabe, S. Asahi, T. Kada, K. Hirao, T. Kaizu, Y. Harada, and T. Kita

掲載誌, 巻, ページ : Appl. Phys. Lett. Vol. 110, 193104-1~5, 2017. 5

論文名 : Two-Step Photon Up-Conversion Solar Cells

著者名 : S. Asahi, H. Teranishi, K. Kusaki, T. Kaizu, and T. Kita

掲載誌, 巻, ページ : Nature Communications 8, 14962-1~9, 2017. 4

論文名 : Discontinuous boundaries of slow slip events beneath the Bungo Channel, southwest Japan

著者名 : Ryoko Nakata, Hideitsu Hino, Tatsu Kuwatani, Shoichi Yoshioka, Masato Okada and Takene Hori

掲載誌, 巻, ページ : Scientific Reports, 7 巻, PP.--, 2017 年

論文名 : Thermal state, slab Metamorphism, and interface seismicity in the Cascadia subduction zone based on 3-D modeling

著者名 : Yingfeng Ji, Shoichi Yoshioka and Yuval A. Banay

掲載誌, 巻, ページ : Geophysical Research Letters, 44 巻, PP.9242-9252, 2017 年

論文名 : Evidence of Dynamic crustal deformation in Tohoku, Japan, from time-varying receiver functions

著者名 : R. W. Porritt and Shoichi Yoshioka

掲載誌, 巻, ページ : Tectonics, 36 巻, PP.1934-1946, 2017 年

論文名 : Seismogenesis of dual subduction beneath Kanto, central Japan controlled by fluid release

著者名 : Yingfeng Ji, Shoichi Yoshioka, Vlad C. Manea and Marina Manea

掲載誌, 巻, ページ : Scientific Reports, 7 巻, PP.--, 2017 年

論文名 : Two-dimensional thermal modeling associated with subduction of the Philippine Sea plate in southern Kyushu, Japan

著者名 : Nobuaki Suenaga, Shoichi Yoshioka, Takumi Matsumoto and Yingfeng Ji

掲載誌, 巻, ページ : Tectonophysics, 723 巻, PP.288-296, 2018 年

論文名 : Constitutive modeling for compacted bentonite buffer materials as unsaturated and saturated porous media

著者名 : Takayama, Y., Tachibana, S., Iizuka, A., Kawai, K. and Kobayashi, I.

掲載誌 : Soils and Foundations, Vol.57, No.1, pp.80-91. 2017 年

論文名 : Effect of lateral boundary condition on confined-reinforced earth subjected to differential settlement

著者名 : Hung, H.M., Kuwano, J. and Tachibana, S.

掲載誌：International of GEOMATE, Vol.13, No.38, pp.149-156. 2017 年

論文名：千刈貯水池を対象とした出水時の成層場に関する検討

著者名：中山恵介, 藤原建紀, 藤井智康, 小林健一郎, 中島祐輔,

掲載誌：土木学会論文集 B1 (水工学), Vol.74, No.4, pp.I-355-I_360 (2018)

論文名：解析解を利用した準長波方程式による洪水氾濫解析

著者名：阪口詩乃, 中山恵介, 小林健一郎

掲載誌：土木学会論文集 B1 (水工学), Vol.74, No.4, pp.I-1423-I_1428 (2018)

論文名：イオンクロマトグラフィーを利用した Bayesian 理論による溶存物質の輸送割合推定手法の開発

著者名：駒井克昭, 中山恵介, 阪口詩乃

掲載誌：土木学会論文集 B1 (水工学), Vol.74, No.4, pp.I-505-I_510 (2018)

論文名：Effects of topography and earth's rotation on the oblique interaction of internal solitary-like waves in the Andaman Sea

著者名：K. Shimizu, K. Nakayama

掲載誌：Journal of Geophysical Research, Vol.122, pp.7449-7465 (2017) DOI: 10.1002/2017JC012888

論文名：都市型浅海域における海水中 CO2 分圧の日周変化

著者名：田多一史, 所立樹, 渡辺謙太, 中山恵介, 桑江朝比呂

掲載誌：土木学会論文集 B2 (海岸工学), Vol.73, No.2, pp. I_1297- I_1302 (2017)

論文名：斜面上における内部ソリトン波の碎波形態の分類

著者名：中山恵介, 佐藤 啓央, Leon Boegman, 清水健司清水健司

掲載誌：土木学会論文集 B2 (海岸工学), Vol.73, No.2, pp. I_31- I_36 (2017)

論文名：3 層系における内部波列による質量輸送速度

著者名：中山恵介, 清水健司

掲載誌：土木学会論文集 B2 (海岸工学), Vol.73, No.2, pp. I_55- I_60 (2017)

論文名：波・流れ場とアマモの連成モデルの構築

著者名：中山恵介, 中西佑太郎, 中川康之, 茂木博匡, 田多一史, 桑江朝比呂

掲載誌：土木学会論文集 B3 (海洋開発), Vol.73, No.2, pp. I_821- I_826 (2017)

論文名：Roberts Bank tidal flat における干潟内流動と塩分濃度

著者名：中山恵介, 駒井克昭, Robert W. Elner, 桑江朝比呂

掲載誌：土木学会論文集 B3 (海洋開発), Vol.73, No.2, pp. I_618- I_623 (2017)

論文名： Corporate Social Reporting and Legitimacy in Banking, A Longitudinal Study in The Developing Country”

著者名： Islam, M.T. and Kokubu, K.

掲載誌, 巻, ページ： Social Responsibility Journal, Vol.14, pp.159-179,2018

論文名： 環境経営と責任－責任の無限性をめぐって－

著者名： 國部克彦

掲載誌, 巻, ページ：『サステイナブル・マネジメント』環境経営学会, pp.23-30, 2017.
(招待論文)

論文名： 会計と正義－近くて遠い関係－

著者名： 國部克彦

掲載誌, 巻, ページ：『税経通信』税務経理協会, Vol.72 No.7, pp.149-155, 2017.(招待論文)

論文名： Socioeconomic Evaluation of Transit Oriented Development using a Detailed Spatial Scale CUE Model in Taiwan

著者名： H. Yamamoto, J. Sano, K. Yamasaki, K. Yanagisawa, A. Koike and M. Tsutsumi

掲載誌, 巻, ページ： Asian Transport Studies Volume 4, Issue3, 565-584, 2017

論文名： Regional Financial CGE Model for Infrastructure Investment Policy

著者名： Atsushi Koike and Naoki Segawa

掲載誌, 巻, ページ： MATEC Web of Conferences 103, 09015, 2017

論文名： Transportation Investments and Productivity Analysis of a Japanese Case Study

著者名： Atsushi Koike and Ryota Okumura

掲載誌, 巻, ページ： MATEC Web of Conferences 103, 09016, 2017

論文名： Short-run Economic Assessment of the Transportation Recovery Policy After an Earthquake

著者名： Atsushi KOIEK and Yoshinao MIYAMOTO

掲載誌, 巻, ページ： MATEC Web of Conferences 103, 09017, 2017

論文名： Development of a CUE Model Considering Heterogeneous Households

著者名： YAMAMOTO Hiromichi, KOIKE Atsushi, MIYAMOTO Yoshinao, TOMOKUNI Masashi

掲載誌, 巻, ページ： The Journal of the Eastern Asia Society for Transportation Studies, Volume 12, pp1143-1162, 2017

論文名：震災直後の交通施設復旧施策と経済影響分析

著者名：小池淳司・宮本佳直・右近崇

掲載誌，巻，ページ：木学会論文集 D3 (土木計画学), Vol.73, No.5 (土木計画学研究・論文集第 34 巻), I_147-I_161, 2017

論文名：交通整備水準と生産性分析

著者名：小池淳司・奥村亮太

掲載誌，巻，ページ：土木学会論文集 D3 (土木計画学), Vol.73, No.5 (土木計画学研究・論文集第 34 巻), I_195-I_214, 2017

論文名：Armington elasticities in multi-regional trade for transport policy in Japan,

著者名：Keisuke SATO and Atsushi KOIKE

掲載誌，巻，ページ：Transportation, Knowledge and Space in Urban and Regional Economics, pp.123-145, Edward Elgar Publishing, 2018.

論文名：ビデオゾンデで測定された上空の雨滴に対する 捕捉効率に関する研究

著者名：小川まり子・大石哲・鈴木賢士・中川勝広・山口弘誠・中北英一

掲載誌，巻，ページ：土木学会論文集, Ser. B1(水工学), Vol.74, No.4,I_49-I_54, 2018

論文名：EMPIRICAL MODEL FOR REMOTE MONITORING OF RAIN-TRIGGERED LAHAR IN MOUNT MERAPI

著者名：Magfira Syarifuddin, Satoru Oishi, Ratih Indri Hapsari, Djoko Legono,

掲載誌，巻，ページ：Journal of Japan Society of Civil Engineers, Ser. B1(Hydraulic Engineering), Vol.74, No.4,I_1483-I_1488, 2018

論文名：Integrating X-MP radar data to estimate rainfall induced debris flow in the Merapi volcanic area

著者名：Magfira Syarifuddin, Satoru Oishi, Djoko Legono, Ratih Indri Hapsari, Masato Iguchi

掲載誌，巻，ページ：Advances in Water Resources 110 (2017) 249–262, <https://doi.org/10.1016/j.advwatres.2017.10.017>

論文名：Using motion analysis to evaluation techniques for whipping heavy cream by hand

著者名：Maiko Hara, Hayato Masuda, Takafumi Horie, Sachiko Honda, Naoko Kataoka-Shirasugi, Naoto Ohmura

掲載誌，巻，ページ：Journal of Chemical Engineering of Japan, 51巻, PP.180-184, 2018年

論文名 : Mixing characteristics of submerged fungal fluid in a flexible stirred mixing system

著者名 : Narges Ghobad, Chiaki Ogino, Tomohiro Ogawa, Naoto Ohmura

掲載誌, 巻, ページ : Journal of Chemical Engineering of Japan, 51巻, PP.143-151, 2018年

論文名 : Flow dynamics in Taylor-Couette flow reactor with axial distribution of temperature

著者名 : Hayato Masuda, Saho Yoshida, Takafumi Horie, Naoto Ohmura, Makoto Shimoyamada

掲載誌, 巻, ページ : AIChE Journal, 64 巻, PP.1075-1082, 2018 年

論文名 : Thermal treatment of starch slurry in Couette-Taylor flow apparatus

著者名 : Robert Hubacz, Hayato Masuda, Takafumi Horie, Naoto Ohmura (国際共著)

掲載誌, 巻, ページ : Chemical and Process Engineering, 38 巻, PP.345-361, 2017 年

論文名 : Preparation of a photoresponsive tracer to evaluate the performance of dry-type powder photoreactors

著者名 : Junichi Hirota, Taro Inoue, Toru Watanabe, Atsushi Okemoto, Takafumi Horie, Naoto Ohmura, Keita Taniya, Yuichi Ichihashi, Satoru Nishiyama

掲載誌, 巻, ページ : Journal of Chemical Engineering of Japan, 50 巻, PP.710-715, 2017 年

論文名 : Intensification of heat sterilization process for liquid foods using Taylor-Couette flow system

著者名 : Hayato Masuda, Takafumi Horie, Naoto Ohmura, Makoto Shimoyamada

掲載誌, 巻, ページ : Chemical Engineering Transactions, 57 巻, PP.1753-1758, 2017 年

論文名 : Study the relation between fermentation characteristics of submerged fluid and improving the lactic acid production by fungi

著者名 : Narges Ghobadi, Nobuhiro Yuge, Naoya Sasakura, Satoshi Wakai, Chiaki Ogino, Naoto Ohmura

掲載誌, 巻, ページ : Journal of Bioprocessing & Biotechniques, 7 巻, Issue 2, 5pages, 2017 年

論文名 : Process development of starch hydrolysis using mixing characteristics of Taylor vortices

著者名 : Hayato Masuda, Takafumi Horie, Robert Hubacz, Naoto Ohmura, Makoto Shimoyamada (国際共著)

掲載誌, 巻, ページ : Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry, 7pages, 2017 年
(Online Journal, DOI:10.1080/09168451.2017.1282806)

論文名 : Effect of shear rate distribution on particle aggregation in a stirred vessel
著者名 : Hayato Masuda, Kazuto Tsuda, Keisuke Matsui, Yoshiyuki Komoda, Naoto Ohmura

掲載誌, 巻, ページ : Chemical Engineering & Technology, 40 巻, PP.493-497, 2017 年

論文名 : Characterizations of the submerged fermentation of *Aspergillus oryzae* using a Fullzone impeller in a stirred tank bioreactor

著者名 : Narges Ghobadi, Chiaki Ogino, Kaoru Yamabe, Naoto Ohmura

掲載誌, 巻, ページ : Journal of Bioscience and Bioengineering, 123 巻, PP.101-108, 2017 年

論文名 : Prediction of onset of Taylor-Couette instability for shear-thinning fluids

著者名 : Hayato Masuda, Takafumi Horie, Robert Hubacz, Mitsuhiro Ohta, Naoto Ohmura

掲載誌, 巻, ページ : Rheologica Acta, 56 巻, PP.73-84, 2017 年

論文名 : Mechanism of M-cell differentiation accelerated by proliferation of indigenous bacteria in rat Peyer's patches.

著者名 : Hideto Yuasa, Youhei Mantani, Natsumi Masuda, Miho Nishida, Masaya Arai, Toshifumi Yokoyama, Hiroki Tsuruta, Nobuhiko Hoshi, Hiroshi Kitagawa

掲載誌 : The Journal of Veterinary Medical Science 79 , 11 , 1826-1835, 2018

論文名 : Ultrastructural and immunohistochemical study on the lamina propria cells beneath Paneth cells in the rat ileum.

著者名 : Youhei Mantani, Miho Nishino, Kyouji Yamamoto, Kazuki Miyamoto, Hideto Yuasa, Natsumi Masuda, Takuya Omotehara, Hiroki Tsuruta, Toshifumi Yokokawa, Nobuhiko Hoshi, Hiroshi Kitagawa

掲載誌 : Anatomical Record, in press, 2018

論文名 : Interaction between a unique minor protein and a major capsid protein of Bluetongue virus controls virus infectivity

著者名 : Eiko Matsuo, Kiyoshi Yamazaki, Hiroki Tsuruta, Roy Polly

掲載誌: Journal of Virology, 92, 3, pii: e01784-17, 2018

論文名 : Analysis of major paralogs encoding the Fra a 1 allergen based on their organ-specificity in *Fragaria × ananassa*

著者名 : Misaki Ishibashi, Takeshi Nabe, Yoko Nitta, Hiroki Tsuruta, Miho Iduhara, Yuichi Uno

掲載誌: Plant Cell Reports 37, 3, pp 411-424, 2018

論文名 : 「イノベーション対話ツール」を用いたワークショップの実施報告

著者名 : 祇園景子、森一郎、大村直人、平井みどり、鶴田宏樹

掲載誌 : 神戸大学 大学教育推進機構『大学教育研究』、第 26 号、PP27-40、2018

論文名 : イノベーション人材育成の必要性和プログラム開発 —未来道場による Creative School—

著者名 : 鶴田宏樹、祇園景子、大村直人

掲載誌 : 神戸大学 大学教育推進機構『大学教育研究』、第 26 号、PP119-129、2018

論文名 : Using high performance computing for liquefaction hazard assessment with statistical soil models

著者名 : Jian Chen, Tomohide Takeyama, Hideyuki O-tani, Kohei Fujita, Muneo Hori

掲載誌, 卷, ページ : International Journal of Computational Methods, Vol.14, No.3, 10.1142, 2017 年

論文名 : Managing the Reliever Gateway Airports with High Speed Rail Network

著者名 : Mikio Takebayashi

掲載誌, 卷, ページ : ATRS 2017, Antwerp, 2017 (paper ID = 86).

論文名 : 羽田空港の国際線容量拡張のネットワークへの影響

著者名 : 竹林幹雄

掲載誌, 卷, ページ : 国民経済雑誌, 第 216 巻第 1 号, 39-50, 2017.

論文名 : 北米輸出コンテナ貨物の海外トランシップによる荷主便益の計量に関する研究

著者名 : 木俣順, 竹林幹雄

掲載誌, 卷, ページ : 沿岸域学会誌, Vol.30, No. 3, 67-78, 2017.

論文名 : Economic Advantage/Disadvantage of Oversea Transshipment: Case of Japan-North American Container Cargo Transport Market,

著者名 : Jun Kimata, Makoto Choji and Mikio Takebayashi

掲載誌, 卷, ページ : Proc. of 12th International Conference of EASTS, Ho Chi Minh City, Viet Nam, 2017 (Web download) .

(他の先端融合研究環のプロジェクトに所属しており青字で表示)

論文名 : [Performance assessment of the Gash Delta Spate Irrigation System, Sudan](#)

著者名 : [Ghebreamlak, A.Z., Tanakamaru, H., Tada, A., Bashir, M.A.A. and Khalid,](#)

A.E.E.

掲載誌, 巻, ページ : Proceedings of the International Association of Hydrological Sciences, 376, PP.69-75, 2017 年

論文名 : Satellite-based mapping of cultivated area in Gash Delta Spate Irrigation System, Sudan

著者名 : Ghebreamlak, A.Z., Tanakamaru, H., Tada, A., Bashir, M.A.A. and Khalid, A.E.E.

掲載誌, Remote Sensing, 10(186), PP.1-14, 2018 年 (Web of Science 論文)

論文名 : Study on soil moisture distribution of the Gash Delta Spate Irrigation System, Sudan

著者名 : Ghebreamlak, A.Z., Tanakamaru, H., Khalid, A.E.E., Tada, A. and Bashir, M.A.A.

掲載誌, 巻, ページ : Journal of Japanese Society of Civil Engineering, B1, 74(4), PPI_817-I_822, 2018 年

論文名 : Simulation model to estimate the optimum irrigation area of Gash Delta Spate Irrigation System, Sudan

著者名 : Ghebreamlak, A.Z., Tanakamaru, H., Tada, A., Bashir, M.A.A. and Khalid, A.E.E.

掲載誌, 巻, ページ : Applied Hydrology, 30, PP.1-10, 2018 年

論文名 : STRUCTURAL PERFORMANCE OF DAMAGED OPEN-WEB TYPE SRC BEAM-COLUMNS WITH BOLT-CONNECTED BATTEN STEEL PLATES AFTER RETROFITTING

著者名 : Takashi FUJINAGA and Yuping SUN

掲載誌, 巻, ページ : Proceedings of 16th World Conference on Earthquake Engineering, 2017 年

論文名 : 二方向載荷を受ける付着強度の低い超高強度鉄筋を用いた RC 柱の耐震挙動に関する研究

著者名 : 大仲菜保子, 竹内崇, 藤永隆, 孫玉平

掲載誌, 巻, ページ : コンクリート工学年次論文集, Vol.39, No.2, pp.103-108, 2017 年

論文名 : An open-source job management framework for parameter-space exploration: OACIS

著者名 : Murase, Y.; Uchitane, T.; Ito, N.

掲載誌 : 30TH WORKSHOP ON RECENT DEVELOPMENTS IN COMPUTER SIMULATION STUDIES IN CONDENSED MATTER PHYSICS, Journal of Physics

Conference Series, Vol. 921, UNSP 012001, 2017

論文名：土のう構造体を用いたのり先補強による既設道路盛土の耐震化：土のう構造体の
模型実験

著者名：九田敬行，澁谷啓，片岡沙都紀，田嶋亮佑，森吉勇氣，森口裕矢，中澤博志
掲載誌，巻，ページ：ジオシンセティックス論文集,Vol.32, pp.175-182,2017年

論文名：六甲山系における既設砂防堰堤直下に分布するまさ土の地盤改良

著者名：南部啓太，澁谷啓，青木昭夫，西岡孝尚

掲載誌，巻，ページ：基礎工，Vol.45,No.5,pp.58-61,2017年

論文名：神戸空港浚渫土処分地の埋立過程と鉛直排水工を考慮した沈下予測

著者名：岡田広久，大島昭彦，澁谷啓

掲載誌，巻，ページ：地盤工学ジャーナル，公益社団法人地盤工学会,Vol.12,No.1,pp.19-
31,2017年

論文名：各種スラグによる浚渫粘性土地盤の表層改良事例

著者名：澁谷啓，三浦みなみ，白濟民

掲載誌，巻，ページ：基礎工，Vol.45,No.9,pp.94-96,2017年

論文名：関西地方の斜面・造成地などにおける特色ある地域地盤特性：阪神地域を例として

著者名：澁谷啓，西岡孝尚，鏡原聖史，南部啓太，白濟民

掲載誌，巻，ページ：基礎工，Vol.45,No.5,pp.7-12,2017年

論文名：盛土のり先補強工法に用いる土のう材料の一面せん断試験

著者名：南部啓太，澁谷啓，青木昭夫，西岡孝尚

掲載誌，巻，ページ：ジオシンセティックス論文集,Vol.32,pp.203-208,2017年

論文名：スコリア分布地における土砂災害とその要因：富士山麓小山町の台風被害を通して

著者名：西岡孝尚，澁谷啓，小野正博，砂山健秀

掲載誌，巻，ページ：地盤工学会誌,Vol.65,No.7,pp.26-29,2017年

論文名：高盛土補強土壁の計画・設計・施工

著者名：西岡孝尚，澁谷啓，西口喜隆，許晋碩，伊藤修二

掲載誌，巻，ページ：ジオシンセティックス論文集,Vol.32,pp.133-140,2017年

論文名：安山岩風化残積土を用いた高盛土補強土壁の計画と設計

著者名：西岡孝尚，澁谷啓，許晋碩，渡邊浩幸

掲載誌，巻，ページ：基礎工，Vol.45,No.5,pp.50-53, 2017年

論文名：補強土壁を併用した高盛土の施工時に発生した変形の原因解明と対策工に関する事例研究

著者名：許晋碩，澁谷啓，野並賢，白濟民，丁經凡，黄雲植

掲載誌，巻， ページ：ジオシンセティックス論文集,Vol.32,pp.45-52, 2017年

論文名：実大規模震動実験におけるため池堤体の残留変形調査

著者名：中澤博志，澤田豊，小田哲也，古林智宏，小林成太，河端俊典，澁谷啓，片岡沙都紀，山下拓三

掲載誌，巻， ページ：土木学会論文集 A1（構造・地震工学）,公益社団法人土木学会,Vol.73,No.4,pp.I_815-I_826, 2017年

論文名：Power Laws in Stochastic Processes for Social Phenomena: An Introductory Review

著者名：Shin-ichi Kumamoto and Takashi Kamihigashi

掲載誌：Frontiers in Physics, 15 March 2018, DOI: 10.3389/fphy.2018.00020.

論文名：Robust Comparative Statics for Non-monotone Shocks in Large Aggregative Games

著者名：Carmen Camacho, Takashi Kamihigashi, Cagri Saglam

掲載誌：Journal of Economic Theory 174, 288-299, March 2018.

論文名：An AI-based Approach to Auto-analyzing Historical Handwritten Business Documents: As Applied to the Kanebo Database

著者名：Jinhui Chen, Tetsuya Takiguchi, Yasui Takatsuki, Munehiko Itoh, and Takashi Kamihigashi

掲載誌：Journal of Computational Social Science 1(1), January 2018.

論文名：A Simple Optimality-Based No-Bubble Theorem for Deterministic Sequential Economies with Strictly Monotone Preferences

著者名：Takashi Kamihigashi

掲載誌：Mathematical Social Sciences 91, 36-41, January 2018.

論文名：Dynamics of internal tides over a shallow ridge investigated with a high-resolution downscaling regional ocean model

著者名：Masunaga, E., Uchiyama, Y., Suzue, Y. and Yamazaki, H.

掲載誌：Geophys. Res. Lett., doi: 10.1002/2017GL076916, (2018)

論文名：Submesoscale mixing on initial dilution of the radionuclides released from the Fukushima Dai-ichi Nuclear Power Plant

著者名 : Kamidaira, Y., Uchiyama, Y., Kawamura, H., Kobayashi, T. and Furuno, A.
掲載誌 : J. Geophys. Res. Oceans, Vol. 123, doi: 10.1002/2017JC013359, (2018)

論文名 : Residual effects of treated effluent diversion on a seaweed farm in a tidal strait using a multi-nested high-resolution 3-D circulation-dispersal model

著者名 : Uchiyama, Y., Zhang, X., Suzue, Y., Kosako, T., Miyazawa, Y. and Nakayama, A.

掲載誌 : Pollut. Bull., Vol. 130, pp.40-54, doi: 10.1016/j.marpolbul.2018.03.007, (2018)

論文名 : Impacts of two super typhoons on the Kuroshio and marginal seas on the Pacific coast of Japan

著者名 : Tada, H., Uchiyama, Y. and Masunaga, E.

掲載誌 : Deep-Sea Res. Part I, Vol. 132, pp.80–93, doi, (2018)

論文名 : Submesoscale coherent structures on the continental shelf

著者名 : Dauhajre, D.P., McWilliams, J.C. and Uchiyama, Y.

掲載誌 : J. Phys. Oceanogr., Vol. 47, pp. 2,949 - 2,976, doi:10.1175/JPO-D-16-0270.1, (2017):

論文名 : Mesoscale reproducibility in regional ocean modeling with a 3-D stratification estimate based on Aviso-Argo data

著者名 : Uchiyama, Y., Kanki, R., Takano, A., Yamazaki, H. and Miyazawa, Y.

掲載誌 : Atmosphere-Ocean, Vol. 55, pp.1-18, doi: 10.1080/07055900.2017.1399858, (2017)

論文名 : Three-dimensional transient rip currents: Bathymetric excitation of low-frequency intrinsic variability

著者名 : Uchiyama, Y., McWilliams, J.C. and Akan, C.

掲載誌 : J. Geophys. Res. Oceans, Vol. 122, pp. 5,826–5,849, doi:10.1002/2017JC013005, (2017)

論文名 : Eddy-induced transport of the Kuroshio warm water around the Ryukyu Islands in the East China Sea

著者名 : Kamidaira, Y., Uchiyama, Y. and Mitarai, S.

掲載誌 : Cont. Shelf Res., Vol. 143, pp. 206–218, doi:10.1016/j.csr.2016.07.004, (2017)

論文名 : Eddy-driven nutrient transport and associated upper-ocean primary production along the Kuroshio

著者名 : Uchiyama, Y., Suzue, Y. and Yamazaki, H.

掲載誌 : J. Geophys. Res. Oceans, Vol. 122, pp. 5,046–5,062,

doi:10.1002/2017JC012847, (2017)

論文名：台風 201326 号出水に伴う新田川起源懸濁態放射性核種の沿岸域でのインベントリ解析

著者名：内山雄介・東 晃平・小谷瑳千花・岩崎理樹・津旨大輔・上平雄基・清水康行・恩田裕一

掲載誌：土木学会論文集 B2（海岸工学），Vol. 73, No. 2, pp. I_685-I_690, doi:10.2208/kaigan.73.I_685, (2017)

論文名：衛星海面高度データを用いた北太平洋における中規模渦の発生伝播特性の解析

著者名：内山雄介・岡田信瑛・黒澤賢太

掲載誌：土木学会論文集 B2（海岸工学），Vol. 73, No. 2., pp. I_1429-I_1437, doi:10.2208/kaigan.73.I_1429, (2017)

論文名：琉球諸島周辺海域における生態系ネットワーク形成に対する黒潮の影響について

著者名：小谷瑳千花・内山雄介・鹿島基彦・上平雄基・御手洗哲司

掲載誌：土木学会論文集 B2（海岸工学），Vol. 73, No. 2, pp. I_1315-1320, doi:10.2208/kaigan.73.I_1315, (2017)

論文名：3次元変分法を用いた瀬戸内海流動再解析・予報モデルの高精度化

著者名：黒澤賢太・内山雄介・三好建正

掲載誌：土木学会論文集 B2（海岸工学），Vol. 73, No. 2, pp. I_1663-1668, doi:10.2208/kaigan.73.I_1663, (2017)

論文名：黒潮周辺海域における海洋変動に対する一次生産応答の季節変動特性について

著者名：鈴江洋太・内山雄介・山崎秀勝

掲載誌：土木学会論文集 B2（海岸工学），Vol. 73, No. 2, pp. I_457-I_462, doi:10.2208/kaigan.73.I_457, (2017)

論文名：黒潮と内部波が影響する伊豆諸島周辺海域における流動場の解明

著者名：増永英治・鈴江洋太・内山雄介・山崎秀勝

掲載誌：土木学会論文集 B2（海岸工学），Vol. 73, No. 2, pp. I_451-456, doi:10.2208/kaigan.73.I_451, (2017)

論文名：災害復興基本法へ向けた課題－私権保障の確立

著者名：金子由芳

掲載誌：『復興』18号、日本災害復興学会, 2-5, (2017)

論文名：Evaluation of specific surface area of bentonite-engineered barriers for Kozeny-Carman law

著者名 : Kobayashi, I., Owada, H., Ishii, T. and Iizuka, A.

掲載誌 : Soils and Foundations, Vol.57, 683–697, 2017

論文名 : 解析による施工時期の違いが盛土の初期応力に与える影響

著者名 : 金澤伸一, 五十嵐日菜, 飯塚敦

掲載誌 : 土木学会論文集 A2 (応用力学) 73 (2), pp.I_489-I_496, 2017

論文名 : Effect of selection of secondary minerals on H-M-C coupling calculation

著者名 : Owada, H., Hayashi, D. and Iizuka, A.

掲載誌 : Proceedings of the First Annual Workshop of the HORIZON 2020 CEBAMA Project, Ed: M. Altmaier, V. Montoya, L. Duro, A. Valls (Hrsg.), Karlsruhe Institute of Technology KIT SCIENTIFIC REPORTS 7734 (Report-Nr. KIT-SR 7734), pp.269-274, 2017, ISSN 1869-9669, ISBN 978-3-7315-0660-7, DOI 10.5445/KSP/1000068889

論文名 : TC106 General Report: Unsaturated Soils

著者名 : Iizuka, A. and Tachibana, S.

掲載誌 : Proc. 19th International Conference on Soil Mechanics and Geotechnical Engineering, Seoul, Sep.17-22, pp.1113-1120, 2017

論文名 : Detailed FE analysis of E-Defense shake table test on soil-underground structure

著者名 : Pal, M.K., Yamashita, T., Ohno, S. and Iizuka, A.

掲載誌 : Proc. of Computational Engineering Conference JSCE, Vol.22, 2017

[著書]

著書 : マテリアルフローコスト会計の理論と実践 (共著)

著者名 : 國部克彦, 中島道靖

巻, ページ : 320p.

発行所, 発行年 : 同文館出版, 2018.

著書 : アカウンタビリティから経営倫理へ -- 経済を超えるために (単著)

著者名 : 國部克彦

巻, ページ : 236p.

発行所, 発行年 : 有斐閣, 2017.

著書 : Vortex Dynamics and Optical Vortices (国際共著)

Chapter 5, "Dynamical Particle Motions in Vortex Flows"

著者名 : Steven Wang, Naoto Ohmura

巻, ページ : PP.133-150

発行所，発行年：INTECH，2017年

著書：最新プロセス強化(PD)の技術（共著）

著者名：大村直人，西山 覚，堀江孝史他

巻，ページ：PP.1-10（大村），PP.101-111（西山），PP.221-235（堀江）

発行所，発行年：三恵社，2017年

著書：復興の空間経済学：人口減少時代の地域再生（共著）

著者名：藤田昌久・浜口伸明・亀山嘉大

巻，ページ：288 ページ

発行所，発行年：日本経済新聞出版社，2018

著書：Community-Based Reconstruction of Society: University Involvement and Lessons from East Japan Compared with Those from Kobe

著者名：A. Hokugo & Y. Kaneko, eds.

巻，ページ：

発行所，発行年：Aceh, and Sichuan, Springer, 2017